

このコーナーでは、ボランティアなどの公益的な町民活動をしている人や団体を応援し、その「はじめの一歩」のきっかけになるような記事を掲載しています。

聞こえないという  
違いはあっても  
心は同じ、仲間。



# 宇美町手話の会

### 宇美町手話の会は・

宇美町手話の会は平成8年から活動を始め、現在32名で活動しています。聴覚障がいの方も一緒に参加し、情報交換をメインに毎週2回の定例会や交流会をしています。その他、保育園や小学校の総合学習の手伝い等にも行って、手話を知ってもらおう活動をしています。



### ○手話の会の楽しさは・会員のみなさんの声から

「家にいるとストレスがたまるので、会に来ると会話が出来る楽しいです」  
 「保育園で手話をつかって友だちの歌を歌いました。子どもたちの楽しい顔が見られました」  
 「聴覚障がいの方との楽しい交流があり、手話を学べて自分自身の成長にもなりました」  
 「楽しい思い出はいろいろあるのですが、最近の一番は5月の町民文化のつどいに参加して、手話ダンスをしたことです」  
 「手話は技術だけが大切なのではなく、心と心がつながることも大切だと思います」  
 「参加されている方々がそれぞれ出来ることをやって、会を運営しています。素晴らしい友達です」  
 「一緒に手芸をしたり筆談のボードを作ったり、様々な交流をしています」



町民文化のつどいでの手話ダンス

### ○手話に親しみながらバリアフリー

以前は、手話を使っていると変な見方をされることもありましたが、最近は気にならなくなってきたそうです。保育園や小学校との交流があって、手話に親しむ機会が増えたからかもしれません。『特別視しないことがバリアフリー』と言われた方がいました。ふつうに、笑顔で接してもらえると嬉しいそうです。聞こえない方に声をかけて気づいてもらえなくても、知らんぷりだと思わずに、思いやりをもって対応していただけるようお願い致します。

【問い合わせ】 ボランティア・町民活動支援窓口・江崎まで

### お・し・ら・せ

### わがまちの観光～よってんしゃいよ宇美町に～ 《全6回》

宇美町の歴史や風土、観光スポットを学び、まちの観光ガイドボランティアとして活躍しよう！という講座が始まっています。興味のある方はのぞいてみませんか♪詳しくは、生涯学習まちづくり推進室 [TEL934-2370]までお尋ねください！



回	開催日	時間	内容
2	9/22 (水)	19～21時	他町の取組み
3	10/2 (土)	9～12時	宇美八幡宮の観光 (フィールドワーク)
4	10/13 (水)	19～21時	ストーリー作り・発表会準備
5	10/27 (水)	19～21時	発表会準備
6	11/6 (土)	9～12時	発表会・意見交換会・閉講式

### ボラリンコ星がら

コミュニケーションでは、まず表情が大切です。



手話を使う時は口をはきり動かし声と一緒に出すほうが良いそうです。

そろひとつ、世界共通の手話を紹介します。



意味は「アイラブユー♡」ピースがわりに使ったり、好意を表したりする時使います。



編集後記：閉めきった車の中で私が手話の挨拶を練習していたら、手話の読める方がにこにこ声をかけてくれました。声は届かなくても、手話は会話や気持ちを届けることができると感じました。K. E